

うがい・手洗い、マスク、3密回避に加えたい
身を守る新習慣！

バンランゴン

Dyer's Woad



免疫サポート



かぜ・インフルエンザ対策



自己防衛サポート



アジュバント作用

バンランコン *Dyer's Woad*

概 要	バンランコン（板藍根）の基原となる植物は数種類あり、中国北部では主にアブラナ科のホソバタイセイまたはタイセイ、南部ではキツネノマゴ科のリュウキュウアイが使用されています。葉部はダイセイヨウ（大青葉）と呼ばれ、バンランコンと同様の目的で使用されます。また発酵することにより、青色色素のインディゴを生じ、藍染めの原料にもなります。中国では、共に生薬として、かぜやインフルエンザなどの感染症やウイルス性疾患の予防や治療に繁用されており、2002～2003年にSARS（重症急性呼吸器症候群）が流行した際には、非常に需要が拡大し、一時は中国国内の在庫が無くなったとも伝えられました。現在、抗ウイルス作用と免疫増強作用の両面から、作用機序についての研究が行われています。
基 原	ホソバタイセイ <i>Isatis tinctoria</i> 又はタイセイ <i>I. indigotica</i> （アブラナ科）
使用部位	主に根または葉が用いられています。
食薬区分	ショウラン（タイセイ、ホソバタイセイ）の全草は「医薬品的効能効果を標ぼうしない限り医薬品と判断しない成分本質（原材料）リスト」に掲載
主な成分	epigoitrin、isatin、tryptanthrin、indirubin など
臨床研究	インフルエンザ、ウイルス性肝炎、咽頭炎などに対する臨床試験や症例が報告されています。
薬理研究	インフルエンザを含む抗ウイルス作用、免疫増強作用、ワクチンに対するアジュバント（効果増強）作用などが報告されています。自社においても免疫増強作用を確認しています。
安全性	AHPA（米国ハーブ製品協会）による分類 クラス1：適切に使用する場合、安全に摂取することができるハーブ 適切に使用すれば安全と考えられます。

製品ラインナップ（食品原料）

製品名	バンランコンエキス末
一般名称	バンランコンエキス
最終製品での推奨原料表示	例) バンランコンエキス末（バンランコンエキス、デキストリン）
成分または組成	本品は、ホソバタイセイ <i>Isatis tinctoria</i> 又はタイセイ <i>I. indigotica</i> （Cruciferae）の根を水で抽出して製したエキス末 デキストリンを含有
形 状	エキス末
分 類	食品原料
1日最大摂取量	2.5g
包装単位	1kg、10kg

※本資料は、一般消費者の方に対する情報提供を目的としていません。また特定の商品の効果効能をうたうものではありません。

各種製品に関するお問い合わせは…

天然物を科学し、創意工夫する。
 **松浦薬業株式会社**

〒466-0054
 愛知県名古屋市中昭和区円上町24番21号
 E-mail : info@matsuura-gp.co.jp

松浦薬業 原料情報 検索

TEL (052) 883-5151